

健康診査・がん検診・歯科健診のメニューが充実して受診しやすくなったり。健診結果を活用した健康づくりがサポートされている。



## 歳を重ねるほど 松江は楽しい

健康イベントが盛りあがる!  
ウォーキングする人が増えた。



人と人とのつながりの中、  
だれもが住み慣れた地域で  
安心して暮らしている。

### 目標

**健康寿命**  
(65歳以上平均自立期間)  
女性 21.60年 | 男性 18.40年



### 松江のチャレンジ

- オフィスで働きながら健康を増進するしくみをつくります。
- 水辺を生かした歩きたくなる空間づくり、地産地消を使った食生活の提案など、松江ならではの健康づくりを進めます。
- 松江にある「癒し」の素材を、予防医療や健康指導と組み合わせて、市民の健康寿命の延伸を図ります。

### 私のチャレンジ



再生可能エネルギーが普及し、省エネルギーや公共交通の利用と併せて、環境に優しいライフスタイルが定着している。



## 目標

二酸化炭素排出量  
916千t-CO<sub>2</sub>



### 松江のチャレンジ

- 2050年のカーボンニュートラル(脱炭素社会)(※)に向けて、太陽光・風力・地熱・小水力・木質バイオマスなどの再生可能エネルギーの普及を促進します。

※カーボンニュートラル…二酸化炭素の排出量と吸収量が差引ゼロの状態になることを目指す概念。

- 日本海・宍道湖・中海の海藻や水草によって吸収されるCO<sub>2</sub>(ブルーカーボン)を活用して、カーボンオフセット(※)制度を構築します。

※カーボンオフセット…日常生活や経済活動において排出される温室効果ガスについて、どうしても削減できない排出量の全部または一部を、植林・森林保護・クリーンエネルギー事業などで、埋め合わせすること。

- 再生可能エネルギーを活用して、スマートシティのモデルケースになることをめざします。

### 私のチャレンジ



宍道湖畔にレストランや  
キッチンカーが並び、  
イベントや  
水上アクティビティが  
楽しめるにぎやかな  
水辺になっている。



2030年、市民の実感

## 世界の水都MATSUEが 水辺と公共交通の 概念を変えた



路線バス、コミュニティバス、  
AIデマンドバスなどの  
きめ細かい役割分担によって  
公共交通が使いやすくなった。



大橋川沿いが  
憩い・集い・くつろげる  
水辺空間になり、  
たくさんの親子連れが  
訪れている。

### 目標

中心市街地の水辺が利用し  
やすいと感じる市民の割合  
**70%**



### 松江のチャレンジ

- 水上交通など、「水の都・松江」を実感できる多様なアクティビティ（※）をつくります。
- ※アクティビティ…活気。活動。特に、リゾート地などでのさまざまな遊びのこと。
- 宍道湖畔に、子どもも大人も安心して遊ぶことができる親水空間を整備します。
- 既存の公共交通を補完するAIデマンドバス（※）を導入し、だれもが利用しやすい交通ネットワークを整備します。

※AIデマンドバス…従来の定時定路線型のバスではなく、利用者の予約に対しAI（人工知能）により最適な運行ルート、配車をリアルタイムで行うバスシステム。

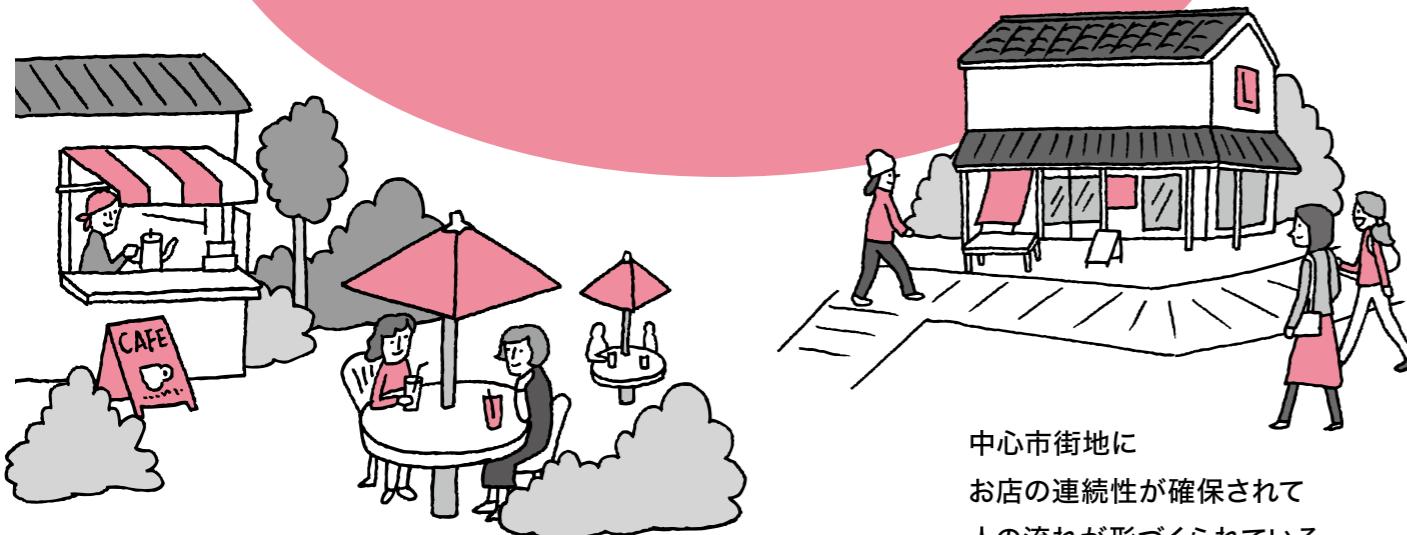
### 私のチャレンジ





## 2030年、市民の実感

# 松江には歩きたくなる まちなみがある



### 目標

住みやすさを実感する  
市民の割合  
  
90%



### 松江のチャレンジ

- JR松江駅前に人々が集う「松江の顔」となる広場を整備します。
- 大手前駐車場を広場などに活用して、松江城周辺とまちなかを回遊する人の流れをつくります。
- グリーン・スロー・モビリティ(※)など多様な交通手段を導入し、安心して歩くことができる歩行者優先の道路を増やします。
- 企業、NPOなどが公園で行うユニークな取組を応援します。

### 私のチャレンジ





## 目標

災害時の安心感を持つ市民の割合  
**60%**



## 松江のチャレンジ

- 新庁舎に各種防災機能(※)を連携し統括管理する総合防災センターを設置します。  
※各種防災機能…災害時の情報発信や備蓄、避難所の運営、支援物資や災害ボランティアの受入、防災教育等。
- 町内会・自治会や公民館を起点に、地域のまとまり・団結力を育み「防災力」を強化します。
- 消防署に指揮隊を設置し、現場対応力の強化を図ります。消防団との連携を深め、市域全体の消防力を高めます。

## 私のチャレンジ





自宅にいながら  
インターネットで  
必要な行政サービスを  
受けることができる。

市役所に行けば、  
待つことなく  
手続きが進む。

## 市役所って、 ほんと頼りになる

公文書が  
インターネット上で  
検索・閲覧できる。  
「文書館(※)」が整備され、  
歴史史料として重要な  
公文書が管理されている。  
※文書館…歴史的価値のある公文書や  
地域の古文書などを一体的に収集・  
評価・保存・公開する施設。



インターネットにより  
いつでも市役所に意見を発信できる。  
市民のニーズがタイムリーに  
施策に反映される。

民間企業との交流やノウハウの共有などにより、  
市役所の機能や応対がレベルアップした。



多様なメディアを通じて、  
松江市からの情報がサクサク届く。

市の公共施設や  
利用できるサービスが  
マップ上で検索できる。



## 目標

行政サービスの利便性に  
満足している市民の割合  
**65%**



## 松江のチャレンジ

- 行政手続きや暮らしの相談にあたり、対面とオンラインが「ちょうどよく」選択できる仕組みをつくります。
- 職員による専門スキルの取得、外部人材の登用などによって、市民ニーズの多様化や高度化する行政事務にきめ細かく対応します。
- SNSの活用など、市民参加による市の広報体制を整えます。

## 私のチャレンジ

